



今月の献立のねらい 「給食の歴史を知ろう」

日本における学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町（現鶴岡市）の私立小学校で行われたのが始まりとされています。その後、各地に広がっていききましたが、戦争の影響などによって中断されました。



明治22年 おにぎり、塩麴漬物

戦後、食糧難による児童の栄養状態の悪化を背景に学校給食の再開を求める国民の声が高まるようになり、昭和21年6月に米国のLARA（ララ：アジア救済公認団体）から、給食用物資の寄贈を受けて、昭和22年1月から学校給食が再開されました。同年12月24日に、東京都内の小学校でLARAからの給食用物資の贈呈式が行われ、それ以来、この日を学校給食感謝の日と定められました。



昭和20年 牛乳、砂糖粉乳



昭和27年 コツパババ、豚肉の旨田揚げ、甘ん芋、ジャム、脱脂粉乳

昭和25年度から、学校給食による教育効果を促進する観点から、冬季休業と重ならない1月24日から1月30日までの1週間を「学校給食週間」としました。



昭和40年 ソフトめん、カレールー、甘ん芋、チーズ、乗物、牛乳

今日は、豚肉以外にもいろいろな具の「味の旅」がありますよ。

…パンざら …大きいしよつき …小さいしよつき

Table with columns for Day (日曜, 10, 11, 12, 13, 16, 17, 18, 19, 20, 23, 24, 25, 26, 27, 30, 31) and rows for menu items (献立名(配膳図), 献立ひとくちメモ, 赤 血や肉をつくる, 緑 体の調子をととのえる, 黄 カや体温になる, 工本単一) and nutritional values (Kcal, たんぱく質g).

☆学校行事等によって、給食の対応が異なる場合がありますので、ご不明な点がございましたら、各学校へお問い合わせください。また、献立は都合により変更する場合があります。

平均

小学校 中学校

